

会計期間変更の手順



会計期間変更処理を完了していない場合、達人で一部の処理が行えなくなります。

①データの登録

日付が“**選択している会計期間の翌期以降**”である場合、データの登録・てん末変更処理ができません。

◆メニュー◆	◆日付◆
受取手形入力	入金日 割引日 裏書日 返却日
割引依頼一括指示	割引日
裏書譲渡一括指示	裏書日
支払手形入力	振出日 返却日
受取/支払手形決済指示	期日

電手、電子記録債権、ファクタリング、期日現金メニューも同様です。

ユニオン商事株式会社
財務連動 期首日：平成29年 4月 1日 決算期：12期

受取手形入力

手形番号 1 新規 登録件数 490 設定

手形種類 約束手形 為替手形

振出人 00000001 太平洋販売株式会社

振出日 H30/04/02 **入金日 H30/04/02** 割引日 月後m日 s日後

記載期日 H30/07/31 期日 H30/07/31 割引 120日後

振出額 1,000,000

受取人

振出銀行 0116 北海道銀行

備考

取立依頼

裏書譲渡

印刷

受取手形入力

入金日は会計期間内(会計期末)の範囲内で指定してください。

OK

②仕訳の作成

日付が“**選択している会計期間の前期**”である場合、仕訳作成を行いません。

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| ◆受領登録…入金日 | ◆割引登録…割引日 | ◆決済登録…決済日 |
| ◆振出登録…支払日 | ◆裏書譲渡…裏書日 | ◆返却登録…返却日 |

ユニオン商事株式会社
財務連動 期首日：平成30年 4月 1日 決算期：13期

受取手形入力

手形番号 1 新規 登録件数 480 設定 印刷 ヘルプ

手形種類 約束手形 為替手形

振出人 00000001 太平洋販売株式会社

振出日 H30/03/01 **入金日 H30/03/01** 割引日 月後m日 s日後

記載期日 H30/06/29 期日 H30/06/29 割引 120日後

振出額 1,000,000

受取人

振出銀行 0116 北海道銀行 本店 0101 本店営業部

備考

取立依頼

裏書譲渡

印刷

仕訳入力…

仕訳確認…

F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 **F12 登録**

検索 777登録

F1:Help | 2018/01/31

登録ボタンは押せますが、仕訳入力ボタンが押せません。



※事前に勘定奉行で【期末処理】-【翌会計年度作成】を行った後に、当システムの【財務会計システム接続会社設定】で会計期間の変更を行ってください。

※事前に達人の【総合】-【データ管理】-【3.会社データ保存】より、バックアップ取得後に処理を行ってください。

作業手順

- ①メインメニューで【総合】-【導入処理】-【1.会社情報登録】-【1.会社情報登録】の財務会計タブで“接続設定”ボタンを押下します。

会社情報登録

基本設定 | 桁数設定 | 財務会計 | 販売管理 | 仕入管理 | 分割条件 | 繰越額設定

システム名称 勘定奉行18
利用ユーザー名 c:\Union\Siwake.txt
日付形式 西暦2桁 和暦2桁
利用者アカウント
利用者パスワード
会計期間 H29/04/01 ~ H30/03/31
初期表示伝票区分 00 通常伝票

名称確認 **接続設定** システム設定 定型仕訳

F2 印刷... F3 一覧 F5 登録 F11 キャンセル F12 閉じる

財務会計システム接続会社設定画面を開きます。 F1=Help 2018/01/23

- ②【財務会計システム接続会社設定】画面が出てきます。
“会社選択”ボタンを押下します。

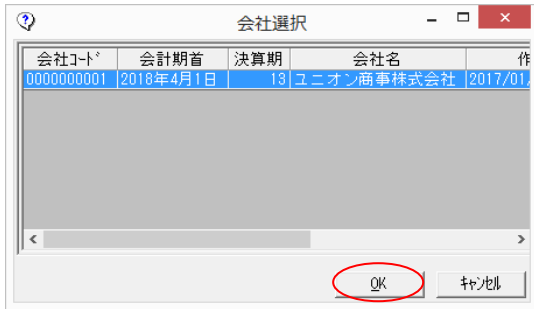
財務会計システム接続会社設定

システム名称 勘定奉行18 **会社選択**
会社コード 0000000001
会社名 ユニオン商事株式会社
データベース名 abc1sco2
会計期首 平成29年4月1日 会計期末 平成30年3月31日
決算期 第12期 作成日時 2017/01/11 16:30:27
対象マスタ
 部門 摘要 プロジェクト
 勘定科目 取引先 サブプロジェクト
 補助科目
全選択 全解除 マスタ取込

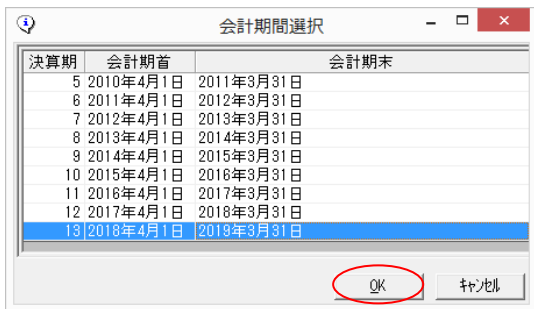
F5 登録 F11 キャンセル F12 閉じる

選択した会社がマスタを受け入れます。 F1=Help

- ③【会社選択】画面が出てきます。連携するデータ領域をクリック選択し、“OK”ボタンを押下します。



④【会計期間選択】画面が表示されます。新しい会計期間を選択し、“OK” ボタンを押します。



⑤【財務会計システム接続会社設定】画面に戻ります。

会計期首・会計期末・決算期欄に新しい会計期間が反映されていることを確認します。



以上で会計期間の変更作業は完了となりますが、引き続き『マスタ取込』作業が必要です。

- ⑥ ※対象マスタ欄で取引先の項目の☑を外した状態で、“マスタ取込” ボタンを押下します。

- ⑦ 【処理選択】画面が出てきます。

「●現在のデータを保持したまま、マスタを更新します。」に☑がついたままで“OK” ボタンを押下します。

- ⑧ 「データの読み込みが完了しました。」を“OK”で進みます。

◆不一致リスト◆

マスタ取込後、不一致リストのメッセージが出る可能性があります。

不一致リストとは、達人の仕訳部分で使用する科目と今回マスタ取込によって取り込まれた科目のそれぞれが“同一コードで、名称が異なる”場合に表示されます。

リストを確認し、取込前と取込後でマスタ内容に相違がなければ問題ありません。

⑨【財務会計システム接続会社設定】画面に戻ります。

“F5 登録” ボタンを押下し、会計期間変更処理を完了します。

財務会計システム接続会社設定

システム名称 勘定奉行18 会社選択

会社コード 0000000001

会社名 ユニオン商事株式会社

端末名 abc1sco2

会計期首 平成30年 4月 1日 会計期末 平成31年 3月 31日

決算期 第 13 期 作成日時 2017/01/11 16:30:27

対象マス

部門 摘要 プロジェクト

勘定科目 取引先 サブプロジェクト

補助科目

全選択 全解除 マスク解除

F5 登録 F11 キャンセル F12 閉じる

選択した会社への入力を受け入れます。 F1=Help

⑩「財務会計システムの接続会社を登録してもよろしいですか？」を“はい”で進みます。

財務会計システム接続会社設定

財務会計システムの接続会社を登録してもよろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

⑪「財務会計システムの接続会社を登録しました。」を“OK”で進みます。

財務会計システム接続会社設定

財務会計システムの接続会社を登録しました。

OK

以上で会計期変更時のすべての処理が完了となります。

最後にメインメニューへ戻り、期首日と決算期が新しい会計期間になっていることを確認してください。

ユニオン商事株式会社

財務連動 期首日：平成30年 4月 1日 決算期：13期